



ある朝、リンは、人びとの歓声で目をさました。

外にでて見上げてみると、雲に見えかくれているあたりに  
色とりどりの花が咲いているではありませんか。

赤い花、青い花、黄色い花……。

それは、だれも見ることがないほど大きな七色の花でした。